# 都市再生整備計画(第4回変更)

なかひがのち 中**氷鉋地区** 

長野県 長野市

平成21年11月

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

	都道府県名	長野県	市町村名	ながのし <b>長野市</b>	地区名	なかひがの ち く 中氷鉋地区			面積	41 ha
Ī	計画期間	平成 17	7 年度 ~	平成 2	3 正規	交付期間	平成	18 年度 ~ 平成	21	年度

### 目標

目標1:快適で安全な暮らしの創出をめざした良好な住環境の創造を目指す

目標2:地域自治が主体となった美化活動などを通じ、地域コミュニティの継承及び再形成を目指す

目標3:生活環境と地域アメニティの向上並びにやすらぎのある憩いの場の創出を目指す

目標4:「環境にやさしいまち」の実現を目指す

目標5:防災機能の向上と地域自治における防犯対策を強化し、安心・安全のまちづくりを目指す

## 目標設定の根拠

#### まちづくりの経緯及び現況

・当地区は、JR川中島駅から1.5km圏内に位置し、地区の東側には長野市の中心市街地に直接アクセスする主要地方道長野上田線に接しており、交通利便性の高い地区である。 また、氷鉋公園(近隣公園)に隣接し良好な居住環境としてのポテンシャルを有している。

- ・当地区の位置する犀川南部地域は、近年、人口増加の著しい地域で、周辺部では土地区画整理事業等による基盤整備が行われているものの、一部の区域では市街地のスプロール化が進行している。
- ・このため、公共交通の利便性を活かし、地域の生活の利便性・安全性・快適性を目指したまちづくりを推進するために、平成11年4月に土地区画整理準備委員会が発足している。
- ・土地区画整理事業による計画的な市街地整備を進めるため、平成17年度中の事業化に向けて、手続きを進めている。なお、平成17年8月に施行区域の都市計画決定がされている。

#### |課題

- ・地区内の公共施設や上下水道等のインフラはいづれも未整備である
- ・高齢化が進んでおり、将来的な地域コミュニティの保全に不安がある
- ・用水路へ生活排水が混入しているなど環境衛生面に不安がある
- ・周辺地域に防犯灯や街灯が少なく、夜間の安全性に不安がある
- ・氷鉋公園へのアクセス道路が少なく、備蓄倉庫などの防災施設も未整備であり、災害時に不安がある

### 将来ビジョン(中長期)

長野市都市計画マスタープランでは、自然と調和し、利便性の高いコンパクトな住宅市街地の形成を図るため、次の整備方針を掲げている。

- ・道路空間や敷地内の緑を増やすとともに、景観に配慮した都市施設の整備を進める。
- ・安全で安心して生活できる住宅市街地とするため、学校、公園等の公共施設を核とした防災拠点の形成を図る。

### 目標を定量化する指標

指 標	単位	· 定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
地区内定住世帯数	世帯	計画期間内の定住世帯数	地域コミュニティの創造及び保全の度合いを、定住世帯数の増加により確認する。 苗木や花を住民が植えることにより、地域の緑化活動を促し、地域コミュニティを形成する	230	平成18年度	330	平成21年度
地域自治活動実施数	回	計画期間内の地域自治活動の実施回数	地域コミュニティの創造及び保全の度合いを、地域自治活動(緑化・美化活動等) の実施回数により確認する。	0	平成18年度	10	平成21年度
災害時等の安全度	%	地区内の防災施設までの徒歩10分圏域の面積割合	地域の防災機能の向上と災害に強い安心・安全のまちづくりを目指す度合いを、 地区内の防災施設までの徒歩10分圏域面積により確認する。	18	平成18年度	100	平成21年度
良質な水環境との共生度	ppm	地区内の用水路の水質検査(COD)	良好な住環境の創造と生活環境の向上及び環境にやさしいまちの度合いを、地 区内の用水路の水質調査により確認する。	2.5	平成17年度	2.0	平成21年度

# 都市再生整備計画の整備方針等

計画策定)

その他

# 交付対象事業等一覧表

交付対象	事業費	687.2 交	付限度額		274.8	国	<b>豊率</b>	0.	.4				(今短へ)	単位は百万円
事業													(金額の耳	型は日万円
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考) 開始年度	事業期間 終了年度	交付期間内 開始年度	内事業期間 終了年度	(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
道路		市道更北51号線	長野市	直	300m	19	21	19	21	43.2	43.2	43.2		43.
公園														
古都及び緑地	也保全事業													
可川														
下水道														
駐車場有効利		_			_									
地域生活基盤		_			_									
高質空間形成		_			_									
高次都市施設		_			_									
既存建造物活		_			_									
土地区画整理		中氷鉋地区	中氷鉋土地区画整理組合	間	10.3ha	17	23	18	20	493	493	493		49
市街地再開発														
住宅街区整備														
地区再開発事														
バリアフリ一環	<b>環境整備促進事業</b>													
<b>憂良建築物等</b>														
	拠点開発型													
住宅市街地 総合整備	沿道等整備型													
事業	密集住宅市街地整備型													
j	耐震改修促進型													
街なみ環境整	<b>E備事業</b>													
住宅地区改良	<b>夏事業等</b>													
都心共同住宅	2供給事業													
公営住宅等整	<b>を備</b>													
都市再生住宅	三等整備 二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二													
防災街区整備	<b>事業</b>													
合計										536.2	536.2	536.2	0	536.
事業		_	_						. — W. Hann					
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考) <del> </del> 開始年度	事業期間 終了年度	交付期間內 開始年度	N事業期間       終了年度	(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
地域創造		中氷鉋地区	長野市	直	27.6ha	18	21	18	20	150	150	150		<del></del>
支援事業			2/2/10											
事業活用調		_			_									
<b>查</b>		_			_									
まちづくり活	ワークショップ(地区計画策定)	_	中氷鉋土地区画整理組合	間	_	18	18	18	18	2	2	1	1	
動推進事業		_		13	_					_	<del>_</del>			
合計										152	152	151	1	15
													合計(A+B)	687.
考)関連事業		ı		1		Ι	/1 > <del>-1</del> * 1 a	tu=0)		<del>+ **</del>	₩088	1		
	事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	 直轄	補助	かに〇) 地方単独	民間	事業 開始年度	<del>期间</del> 終了年度	全体事業費		
付加価値の高		区画整理事業地内	民間		1.4ha	<u> </u>	1111-93	・ロノコー・コム	O	<del>加加干及</del> 19			1	
公共下水道事		中氷鉋地区	長野市	国土交通省	8.7ha		0			18	21	120	1	
	- ^	区画整理事業地内	中氷鉋土地区画整理組合		3.7114				0	21	21	10	1	
		区画整理事業地内	中氷鉋土地区画整理組合		3,100m²				0	21	21	50	1	
				1	5,100111	ı						1	4	
公園施設整備			中氷鉋土地区画整理組合						C	21	21	10		
公園施設整備 歩道整備(植	<sup>†</sup> 樹、モニュメント) いのまちづくり活動	区画整理事業地内 区画整理事業地内	中氷鉋土地区画整理組合中氷鉋土地区画整理組合						0	21 21	21 21	10		

#### 中氷鉋地区(長野県長野市) 整備方針概要図

目標1:快適で安全な暮らしの創出をめざした良好な住環境の創造を目指す

目標2:地域自治が主体となった美化活動などを通じ、地域コミュニティの継承及び再形成を目指す

目標3:生活環境と地域アメニティの向上並びにやすらぎのある憩いの場の創出を目指す

目標4:「環境にやさしいまち」の実現を目指す

目標

目標5: 防災機能の向上と地域自治における防犯対策を強化し、安心・安全のまちづくりを目指す

代表的 な指標

地区内定住世帯数	世帯	230	(18年度)	$\rightarrow$	330	(21年度)
地域自治活動実施数	回	0	(18年度)	$\rightarrow$	10	(21年度)
災害時等の安全度	%	18	(18年度)	$\rightarrow$	100	(21年度)
良質な水環境との共生度	ppm	2.5	(17年度)	$\rightarrow$	2.0	(21年度)

